

安田女子大学

書道学科

YASUDA WOMEN'S UNIVERSITY

Department of Calligraphy





学びへのアプローチ

書道学科のコンセプトは「美意識をもって^{コトバ}文字を書く」

＜美意識＞は書の芸術性を、＜文字＞は書の^{コトバ}学術性をあらわしています。さまざまな書法や書道理論など、芸術性と学術性を基礎から順に学び、専門性を深めながら思考力や創造力、コミュニケーション力を磨きます。

伝統的な書道科目から発展的科目まで幅広く学べる授業を展開。

一人ひとりの興味関心に応じた書道の学びを通して、「書く力」を社会の中で柔軟に生かし、新たな未来を拓く人材を養成します。

〈書道学科の学びの概念図〉



↑詳しくはHPをチェック↑

どんな人におすすめ？

▷ 書道・文字を書くことが好き！

書くこと、読むことに関する専門的能力が身につきます

▷ 将来、教員になりたい！

書道（高）、国語（中・高）の教員免許、および
学校図書館司書教諭資格が取得できます



▷ 芸術、美術が好き！

ほんものにふれる授業を数多く展開！
博物館、美術館の学芸員資格が取得できます



▷ 歴史（日本・中国）、文学に興味がある！

書道を学術的に探求！大学院進学、研究者の道も開けます
本、資料、データのスペシャリスト、図書館司書資格が取得できます



▷ 身の回りの文字、デザインに興味がある！

書道の特性を生かした新たなデザインを創造するデザイナーに

【新たな価値を創造していく確かな人間力を養います】

学びを支える教職員



信廣 友江 学科長 教授
博士（学術）

安田女子大学文学部日本文学科書道専修卒業。広島県立高校教諭として12年勤めた後、安田女子大学に着任。神戸大学大学院総合人間科学研究科博士後期課程修了。専門は漢字書法、書道教育学。近代以降の書教育史を研究。



増田 知之 准教授
博士（文学）

京都大学文学部卒業。同大学院文学研究科博士後期課程研究指導認定退学。専門は漢字書法、中国明清時代文化史。中国明清時代における書文化の変容について、「法帖」の伝播という切り口から研究を行っている。



大迫 正一 教授
修士（芸術学）

筑波大学芸術専門学群書コース卒業後、鹿児島県中学、高校教員を経て、筑波大学大学院芸術研究科書分野修了。専門は書道史（主に篆書）、漢字書法。著書に「えんびっシリーズ」（ポプラ社）がある。



井田 明宏 助教
博士（芸術学）

筑波大学芸術専門学群美術専攻書コース卒業、同大学院芸術専攻書領域修了。筆の里工房（広島県熊野町）で学芸員を務めた後、安田女子大学に着任。専門は中国書法史（主に書体変遷史）、漢字仮名交じりの書。



谷口 邦彦 教授
修士（芸術学）

筑波大学芸術専門学群書コース卒業、同大学院芸術研究科書分野修了。県立高等学校で7年、広島大学附属中・高等学校で8年間、教諭として勤務。専門は漢字書法、書写書道教育学。書写および書道の授業の改善法を研究。



どんなことが学べる？

〈2024年度入学生カリキュラム〉

		1年次	2年次	3年次	4年次
特別科目		まほろば教養ゼミⅠ	まほろば教養ゼミⅡ	まほろば教養ゼミⅢ	まほろば教養ゼミⅣ
共通教育科目		共通教育科目の中から32単位以上を修得する			
専門教育科目	基本科目・卒業研究	基礎ゼミ 書道概論	書道史Ⅰ・Ⅱ カリグラフィックデザイン		
	表現基礎	硬筆書写 楷書Ⅰ・Ⅱ 行・草書Ⅰ・Ⅱ 仮名Ⅰ・Ⅱ 書道特殊実習Ⅰ・Ⅱ	篆・隸書Ⅰ 漢字仮名交じりの書 書道特殊実習Ⅲ・Ⅳ		
	卒業研究				卒業研究Ⅰ・Ⅱ 卒業論文
	書学領域		古文書学Ⅰ 表具と修復 執筆理論 書論 石碑と法帖	古筆と墨跡 書と現代社会 鑑賞 書道実地研究	
	表現領域		色彩学 絵画・デッサン 篆刻・刻字 行・草書Ⅲ 篆・隸書Ⅱ	古典研究 創作研究 カリグラフィックプレゼンテーション 書写 水墨画 作品研究Ⅰ 書道特殊実習Ⅴ・Ⅵ タイポグラフィ デジタルデザイン	作品研究Ⅱ
関連科目	日本語学概説Ⅰ・Ⅱ 日本語音声学 日本文学概論Ⅰ・Ⅱ 中国文学概論Ⅰ・Ⅱ 日本文化論Ⅰ・Ⅱ	日本語文章表現演習 日本語学講読Ⅰ・Ⅱ 日本文学史Ⅰ 日本文学演習Ⅰ・Ⅱ 中国文学演習Ⅰ・Ⅱ 日本文化史Ⅰ・Ⅱ	日本語口頭表現演習 日本語史 中国文学講読Ⅰ・Ⅱ 中国文化論Ⅰ・Ⅱ		
免許状・資格取得のための科目	教育職員免許状に関する科目	教職論 教育原論	教育課程論 道徳教育論 教育・学校心理学 教育方法論 情報通信技術の活用 学校等支援活動	教育制度論 国語科教育法Ⅰ・Ⅱ 国語教育の理論と方法Ⅰ・Ⅱ 書道科教育法Ⅰ・Ⅱ 介護体験指導 生徒指導・進路指導論 教育相談の理論と方法(中・高) 書写・書道教育の理論と方法 学校等支援活動 特別支援教育論 特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	教育実習指導(中・高) 教育実習Ⅰ・Ⅱ(中・高) 教職実践演習(中・高) 学校等支援活動
	学校図書館司書教諭に関する科目			学校経営と学校図書館 情報メディアの活用 学習指導と学校図書館 読書と豊かな人間性 学校図書館メディアの構成	
	司書に関する科目		図書館概論 生涯学習概論 図書館サービス概論	図書館情報技術論 情報サービス論 児童サービス論 図書館情報資源概論 情報資源組織論 情報資源組織演習	図書館制度・経営論 情報サービス演習 図書館基礎特論 図書館実習
	学芸員に関する科目		生涯学習概論 博物館概論 博物館経営論	博物館資料論 博物館資料保存論 博物館展示論 博物館情報・メディア論 博物館教育論 博物館実習Ⅰ	博物館実習Ⅱ

※赤字：卒業必修科目 ※青字：開講されているいずれかの年次で履修することができる。

※免許状・各資格の取得については、「免許状・資格取得のための科目」のほかに、「共通教育科目」「専門教育科目」の中から指定された科目の単位を修得しなくてはならないことがある。

学びの特徴

1. 基礎から応用、発展へと順に積み上げるカリキュラム
初心者の方も初歩からスタートできるので安心です。すでに高い技能を持っている人は、力量に合わせた指導を受けることができます。
2. 幅広い知識・技法の修得を可能とする科目構成
文字のもつ文化を多角的に深く追求することが書道の学び。書道学科の科目構成は伝統的書道科目から日本文学、中国文学、アート、デザインまで、書道を様々な視点から幅広く学べる構成です。書道・文字に関する専門的能力が身につきます。
3. 取得できる免許・資格
高等学校教諭一種免許状(書道・国語)
中学校教諭一種免許状(国語)
学校図書館司書教諭 司書 学芸員
(組合せにより4年間では取得できない場合があります)



特色ある科目

書と現代社会



現代社会と書との関わりについて、「筆跡心理」「筆跡鑑定」「コンピュータグラフィックス」の3つの柱を立てて、分野ごとに考察を深め、これからの書のあるべき姿を展望します。

書道実地研究



平安古筆を数多く所蔵する陽明文庫、多種多様な中国の文物が実見できる藤井有鄰館、清人の書跡の宝庫である観峰館など、京都・滋賀をめぐる「ホンモノ」を見ることにこだわった研修旅行です。



書道をデザインへ ～デザイン系4科目～

「線の芸術」とも言われる書道において培われる能力は、特にグラフィックデザインの分野に活かされます。書道の力を生かす1つの道として、書道とデザインに特化した4つの科目を開講しています。

カリグラフィック デザイン (2年後期)

書の新たな価値を考えるために、書を芸術的側面とデザインの側面からとらえなおします。書とデザインに関わる4科目の基盤となる科目です。



カリグラフィック プレゼンテーション (3年前期)

グラフィックデザインの視点から書をとらえ、オリジナル名刺やロゴマークのデザイン、マーケティングにマッチした商品ラベルの企画など、書を社会に生かすための実践力を身につけます。



タイポグラフィ (3年後期)

グラフィックデザインで欠かせない要素である「文字」に対し、書の特徴を生かす道筋を考えます。文字の造形や、筆の性能など、書を学んだからこそできるタイポグラフィを開拓します。



デジタルデザイン (3年後期)

Illustrator や Photoshop 等、プロのデザイナーが使用するソフトを使った実践的な授業です。これまでに培った発想力を生かし、自分のイメージを具現化します。



書道を社会へ生かす ～社会連携活動への参加～

書道学科では様々な地域・団体と連携し、書道を社会へ生かす活動に取り組んでいます。これらの活動では学生が主体となって積極的に関わっています。企画から実施にいたるまで、様々な立場の人々と意見を交わすことで、責任感や協調性、創造性が自然と身につきます。

書道を介して様々な世代、国籍の方々と触れ合う中で、どんな場面でも通用するコミュニケーション力が養われます。

Pick up!! 熊野町との連携事業「筆の日」

伝統的工芸品「熊野筆」の産地である熊野町と安田女子大学は、「包括連携協定」を締結し、筆文化振興に関する協力関係を築いています。その活動の一環として、毎年春分の日に開催される「筆の日」イベントに参画しています。

企画段階から学生が主体的に関わり、熊野町の職員、教育関係者、町民の方々と協力しながら、「筆の日」イベントを運営しています。熊野町内の中高生との共同制作や、「筆の日」当日の体験イベント、更にはそれらを広報するリーフレットの作成、SNS 運用など、様々なことに挑戦しています。



卒業制作展・書道学科展 ～日々の学びを発表する舞台～

書道学科の学びの柱である〈書学〉と〈表現〉は、卒業論文・卒業作品として大きな実を結びます。

春まだ浅い2月、広島県立美術館で開催する卒業制作展(4年)・書道学科展(1～3年)ではその成果を存分に発揮。伝統に裏づけられた堅実な表現の上に個性豊かな表現を自在に重ね、丹念に、大胆に書き上げた作品が並びます。最終日に行われるプレゼンテーションでは、来場者を前に制作意図や想いを語ります。デモンストレーションやギャラリートーク等、学生の工夫による新たな企画も取り入れています。

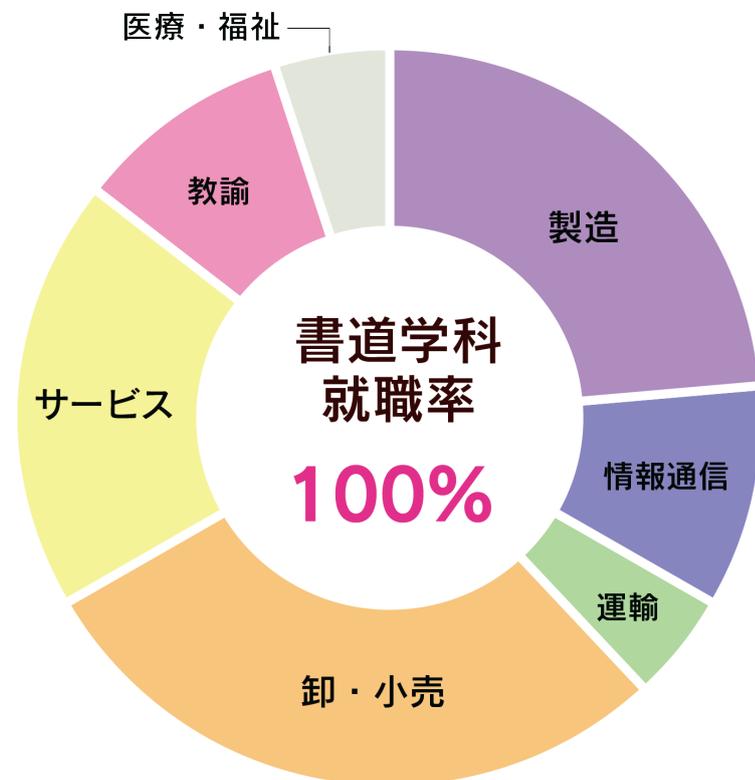
卒業制作展・書道学科展は、磨き上げた一人一人の個性が輝く最高の舞台です。



どんな進路がある？

「^{コトバ}文字の専門家」である書道学科生は、文字に関する知識と表現力に優れるとともに、人との交流が得意。あらゆる分野での活躍が期待されます。また、免許・資格、書の専門性を生かして、中学校・高等学校教員、司書、学芸員、大学院進学など、さらに進路は広がります。

〈2023年度書道学科卒業生進路内訳〉



〈主な就職先〉

- 《製造》
 - ・中国紙工業・備後漬物・研削・中国木材
 - ・三菱重工業・自重堂
- 《運輸》
 - ・JR西日本・日本通運・福山通運
- 《卸・小売》
 - ・エディオン・大進本店・広島トヨペット・ネットトヨタ・富士フイルムビジネスソリューションジャパン
 - ・レディ薬局・コスモス薬局・ライオン事務器
- 《金融》
 - ・大和証券・損害保険ジャパン・明治安田生命
 - ・広島県信用組合・呉信用金庫
- 《サービス》
 - ・グランドプリンスホテル広島・ホテルグランヴィア広島・ROLLCAKE 株式会社 (デザイナー)
- 《公務員》
 - ・山口県教育委員会
- 《教諭》
 - ・高校書道 (広島県、岡山県、島根県、山口県、愛媛県など)
 - ・中学国語 (広島県、広島市など)
- 《大学院進学》
 - ・安田女子大学・筑波大学・広島大学



Voice 卒業生の声

身につけた筆で文字を書く専門を生かして



中国木材株式会社 人事・総務部 秘書室

佐古 遥奈さん

弊社は製材事業を核とした総合的な住宅用構造材のメーカーです。事業内容と書道は直接の関係はありませんが、私が入社したのは、「字がきれいな人を秘書として採用したい」という求人からでした。

私は本社工場の事務所で、秘書として働いており、のし袋や、挨拶状の揮毫等、これまで学んできた、筆で文字を書くことができるという専門を生かした仕事をしています。秘書室内だけでなく、他の部署からの依頼もあり、自分の特性を十分に生かせることに、やりがいを感じています。

書道で身につけた「余白をつくる力」を生かしてデザイナーに



ROLLCAKE 株式会社 デザイナー

永岡 璃香さん

デザインの現場では、大学4年間の学びで身につけた「余白をつくる力」がとても役に立っています。デザイナーに余白を生かす力は必須のスキルです。余白が整っているだけで、デザインがよく見えます。私はこの「余白を作る力」を書道を通して自然と身につけることができました。

また、書道を学んだことを発信していると、「筆でWebサイトの見出しを書いてほしい」「手書きのロゴをお願いしたい」など、書道と関係する依頼が来ることもあります。強みである書道を生かし、人の心を動かせるデザイナーになりたいと思います。

大学院で書の専門性をより高める



筑波大学大学院 人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 芸術学学位プログラム (博士前期課程) 2年

内野 陽菜さん

書道を生かし、また、書道の楽しさを多くの人へ伝えるような仕事がしたい、そのためにはより専門的に書道を学びたいと考え、大学院への進学を決意しました。

大学院では主体的・実践的に学ぶ姿勢を常に求められます。日本の金石資料に関する大学時代の研究課題を深め、新たな事実を自分の手で明らかにすることをモチベーションとして、日々調査を続けています。安田女子大学では技術や知識だけでなく人間としても大きく成長することができました。安田での学び、経験があったからこそ、書道を学び続ける進路を判断できたのだと思います。



定評ある教員の養成

書道学科は教員養成で定評があり、学科創設以来、多くの人材を教育現場に送り出しています。

教職を目指す学生・卒業生にとって、最大の目標は都道府県教育委員会が実施する「教員採用候補者選考試験」への合格。書道学科では、教員採用試験合格のための細やかな指導を継続して行っています。

〈書道学科卒業生公立学校採用実績〉（近5年間）

試験実施年度	都道府県・市	校種	教科/科目	現役生	卒業生	合計
2023年度	広島県・市	高等学校	書道		1名	5名
		中学校	国語	1名		
	島根県	高等学校	書道		1名	
	愛媛県	高等学校	書道	1名	1名	
2022年度	広島県・市	高等学校	書道		1名	2名
		中学校	国語	1名		
2021年度	広島県・市	高等学校	書道		1名	4名
		特支（高等部）	書道		1名	
	山口県	高等学校	書道	1名		
2020年度	広島県・市	高等学校	書道		1名	3名
		高等学校	国語		1名	
	山口県	中学校	国語	1名		
2019年度	広島県・市	高等学校	書道	1名	1名	3名
		特支（高等部）	書道		1名	
合計						17名

〈書道学科卒業生私立学校採用実績〉（近5年間）

採用年度	都道府県・市	校種	教科/科目	現役生	卒業生	合計
2023年度	広島県	高等学校	国語	1名		3名
		中学・高等学校	書道・国語		1名	
	福岡県	高等学校	書道		1名	
2022年度	兵庫県	高等学校	書道		1名	1名
2019年度	福岡県	中学・高等学校	書道	1名		1名
合計						5名

Voice 卒業生の声



岡山県立津山高等学校教諭
小河原 望海さん

振り返ると、書道学科に入学した当初は自分に自信が持てず目立つ方ではありませんでした。オリゼミリーダーや学科内の係を担当していくうちに人前で話すことも苦でなくなり、教員になるという夢が現実のものとなっていきました。

そこにはともに学ぶ仲間がいたこと、そして心優しい自分に育ててくれた安田という環境があったからこそと思っています。今後壁にぶつかることもあると思いますが、大学4年間で成長できたことを糧に日々精進していきたいと思っています。

Pick up !! 書道教育実践研究講座

教員として活躍する卒業生や近隣の中高教員が安田女子大学に集まり、実践報告や情報交換を行う場として「書道教育実践研究講座」を行っています。在学生もこの講座に参加し、現場で活躍する先輩方から大いに刺激を受けています。



💡 教採特講を実施しています 💡

教員採用試験の合格を目指し、3年生の春休みには1次試験に向けた基礎力養成の講座、そして夏休みには2次試験に向けた特別講座を行っています。講座に参加するのは在校生だけではなく、卒業生を含めた多くのライバルがいる中で、時には助け合い、時には火花を散らすように競い合い、相互に高め合いながら成長していきます。

Topics 2023

各種公募展での受賞実績

作品制作力の向上を目的に、全国各地で行われる公募展への出品を推奨し、学生は自発的に参加しています。2023年度も多くの学生が受賞しました。以下、主な実績です。

・第74回毎日書道展

U23 漢字部 毎日賞 廣田莉乃 (4年)

U23 近詩部 奨励賞 武田あずさ (3年)

・第58回高野山競書大会

毎日新聞社賞 寺山朋伽 (2年)

・第19回ふくやま書道美術館臨書展

自由臨書の部 大賞 幸紫ノ葉 (3年)

・第28回高校生・大学生書道展

優秀賞 廣田莉乃 (4年)

武田あずさ (3年)

寺山朋伽 (2年)

※学年は当時



↑毎日書道展表彰式の様子 → U23 毎日賞受賞作「絶塵軌」



幼児・小学生のための書道体験講座を新たに実施！

2023年度の新たな取り組みとして、地域の子どもたちを対象とした「幼児・小学生のための書道講座」を開催しました。

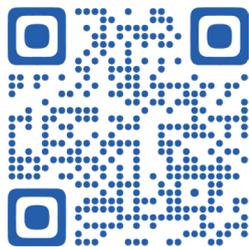
3歳から小学6年生までの25名が参加。書道学科学生のサポートにより、大筆体験やタペストリーの制作に取り組みました。

墨の濃淡やにじみ、柔らかい筆の弾力を体験した子どもたちは、「書道を習いたい」と目を輝かせていました。

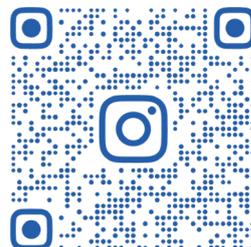


↓もっと詳しく知りたい方はコチラ↓

書道学科 HP



書道学科 Instagram



YASUDA_SHODO

安田女子大学 文学部 書道学科

YASUDA WOMEN'S UNIVERSITY

Department of Calligraphy